

gooddays

Vol. **27**

around KANDA NISHIKI - CHO
New Culture & Alternative Lifestyle

2022 WINTER ISSUE
PRICE 0 YEN

神田で体験する学びの場





around KANDA NISHIKI - CHO

Special Issue 27 Winter '22

神田で体験する 学びの場

TEXT・Runa Kitai / PHOTO・Yuta Suzuki

東京大学や学習院大学の発祥の地であり、現在に至るまで学校や出版社が集まる"学びの町"として歴史を紡いできた、神田錦町。そんな神田錦町界隈には、大人になっても学びを日常的に楽しめる、カジュアルな学びの場がたくさんあります。有名店のシェフから直接料理を学んだり、太極拳で心身ともに健康を維持したり、ユニークなア-

トスクールやワークショップで自分の感性を磨いたり。ここで紹介する学びは、堅苦しいものではありません。日々の暮らしを豊かに彩ってくれる、そんな誰しにも身近な学びをご紹介します。

仕事帰りや、休日に。コロナ禍で人との出会いが減ってしまった今だからこそ、共通の趣味を

持った仲間との時間はかけがえないものになるはずです。料理、アート、運動・・・気になるものがあるなら、まずは飛び込んでみましょう。いくつになっても、新しい知識を得ることは楽しいことですよ。



GOOD DAYS STORY
Vol.
30

Message from
Shintaro Ogura



HAPPY COOKINGは食を通じて地域おこしを支援する「株式会社生産者直売のれん会」が運営するクッキングスクールです。創業から人気のパンとお菓子の教室に加え、最近では和食やイタリアン、フレンチなどの料理が学べる教室も数多く開講しています。

HAPPY COOKINGならではの強みは、なんといっても“憧れのシェフに直接料理を学ぶこと”。教室講師ではなく、有名店のシェフやパティシエなど、食のプロフェッショナルたちが講師を務めています。教室では、ただ用意された食材で決められたレシピ通りに調理していくのではなく、シェフの料理に対する考え方や料理の楽しさ、なぜこのレシピにこの工程が必要なのか、料理の「なぜ？」をとことん教えてもらえる、そんなシェフと生徒とのコミュニケーションを大切にしています。

例えば、カレーを作るとき。玉ねぎをどこまで炒めるか、それはレシピを読むだけではなかなかその塩梅が掴めないですよね。教室では、一流シェフがせめるぎりぎりのタイミングを一人ひとりしっかりと教えてもらえます。「自分でもこんなにおいしいものが作れるんだ!」という感動を得られ

食のプロフェッショナルから、料理の道理や技術、楽しみを学ぶ

ることで、日常生活でも料理が楽しめるようになるはず。また、シェフたちにとっても、お店のファンが増えることは、心の支えになっていると思います。これからは神保町界隈の飲食店の方にも積極的にお声がけすることで、地元をより元気に盛り上げていきたいと思っています。

また、神田界隈はオフィス街ということもあり、地元の企業さんには福利厚生の一環として料理教室をご利用いただいています。みんなで料理をすることで自然とチームワークが育める上に、おいしい料理が食べられて、学びも得られる。テレワークが増えて、なかなか絆が深まりにくい今だからこそ、料理を通じて皆さんのお役に立てたらうれしいと思っています。



HAPPY COOKING 東京本校
東京都千代田区神田錦町3-3
竹橋3-3ビル1階
03-3518-0013
www.happycooking.jp

小倉伸太郎 Shintaro Ogura

HAPPY COOKING マネージャー
株式会社生産者直売のれん会 取締役

1979年生まれ、三重県出身。2007年に日本初の全国のこだわり食品生産者を支援する会社「株式会社生産者直売のれん会」を幹部として立ち上げる。2019年には、「HAPPY COOKING」のマネージャーに就任。



好きを深める、神田の学び

学びを趣味として楽しみたい、そんなあなたにとっておきの、神田錦町界隈の学びスポットを厳選しました！

Learnig
01
at Kanda

美学校

東京都千代田区神田神保町2-20第2富士ビル3F
03-3262-2529 <https://bigakko.jp>



表現をとことん楽しむ、自由なオルタナティブスクール

美学校は美術、音楽、演劇、ファッション、その他さまざまな表現を楽しむための学校で、1970年からここ神保町に校舎を構えています。校舎は古いビルのワンフロアで、授業で使用する教室の他、特殊機械の揃う制作スペースや暗室も完備。2021年度は全31教程を開講。1回の講座が2時間半～4時間と長いことや、個

性的な講師陣の授業が受けられるのも美学校ならではの魅力。入試も年齢制限もない学校で、生徒は高校生やダブルスクールで通う人、フリーターや社会人、主婦、留学生、プロのクリエイターまでさまざま。なかには何十年と通っている生徒さんもいるそう。学びたいという情熱があれば誰でも大歓迎のこと！

Learnig
02
at Kanda

神田ポートビル

東京都千代田区神田錦町3-9
<https://www.kandaport.jp>



五感の世界へ誘う、“触れる”ワークショップ

神田ポートでは、写真とデザインの会社「ゆかい」が主催する、「触れる」をテーマとしたワークショップを随時開催しています。「言葉を知らない赤ちゃんは、ものが存在することを触れることで認識します。そんな人間が本能的に持っている野生的感覚を思い出してもらえたら」。第1回目は陶芸家・松本かおるさんを招いて、

2022年も「土に触れる」は継続して開催予定。詳細はHPやSNSにてお知らせします！

「土に触れる」と題した陶芸教室を開催。「土に触れることは、気持ちがいいもの。五感に身を委ねて、素材から受ける感覚そのものをキャッチしてみてください」。今後は、紙や植物に触れるワークショップや、「モノの観察」をテーマとした「ゆかい教科書」を使った会も開催予定。日常が楽しくなる、新たな視点に気づけるはず！

Learnig
03
at Kanda

東京マイスターアカデミー

東京都千代田区神田神保町1-38 2F
祭日休 03-5577-6618
www.tokyo-meister.jp



電動ろくろも手びねりも! 仕事帰りに通える本格陶芸教室

神保町で20年以上続く陶芸教室。講師を務める樋浦さんはサラリーマン時代に陶芸にのめりこみ、自分で教室を開くまでになったそう。「ビジネスマンの方でも仕事終わりに気軽に通えるように、神田界隈に教室を開講しました」。テーブルの上で伸ばしながら成形する「手びねり」と自動で回るろくろの上で作る「電動ろく

基礎からじっくり学べる陶芸コースは、月4回 ¥11,000、月3回 ¥9,000、月2回 ¥7,000、お試し1回コースは ¥2,500 で予約可能。

ろ」、どちらも学ぶことが可能。成形した作品は、教室内の電気窯で焼き上げて、約2週間後に完成品を受け取ることができます。また、東京マイスターアカデミーでは、群馬の榛名山の麓で立派な穴窯も構えているそう。年2回開催する「焼成会」で味わい深い陶芸作品が焼けるのもここならではの魅力です。

Learnig
04
at Kanda

日本健康太極拳協会 楊名時太極拳記念会館

東京都千代田区神田錦町2-5-10
03-3259-8044
www.taijiqun.or.jp



『楊名時八段錦・太極拳』で 心身ともに健康に!

この道場で学べる「楊名時八段錦・太極拳」は、日本で最も早くに一般普及した太極拳。中国で制定された「簡化二十四式太極拳」に、日本古来の精神性や心身の健康を目指した工夫を加え、さらに呼吸法に合わせて定められた八つの型を行う「八段錦(医療太極)」を組み合わせたもの。調心・調息・調身を図る、技を競わない健康太極

1日2〜5コマ開講。レッスン時間は1時間半ほど。一般教室の受講料は、月4回 ¥5,280、月3回 ¥3,960。※自主教室の受講料は教室により異なります。

拳です。深い呼吸に合わせて、ゆっくりと動く動作は、心身をリラックスさせ、健康の維持・回復につながるといわれています。年齢・性別問わず初心者でも取り組みやすく、入門がしやすい学びです。※千代田区パウチャー制度対象講座で千代田区在住者は受講料の半額(年間上限1万円まで)が補助されます。

PHOTO WALL Vol.09

テラススクエアでは、パブリックスペースを活用したフォトエキシビジョンを開催中。

写真家がとらえた一瞬、そして街の様子とは。

テラススクエアフォトエキシビジョン

2022/2/21(月)～2022/5/20(金)

開館時間8:00-20:00(最終日のみ18:30まで)

休館日 土日祝

心臓

初めて訪れた場所ですべてがグラフィカルに見える感覚。

赤ちゃんのような生まれたての目線で、物事を感じていた。決めつけずに柔軟な姿勢でありたい。知っているからこそ見えなかったことが写ってほしい、そんな希望を込めて今まで作品と向き合ってきました。

ある日の夕暮れ時に、部屋の窓から見えた電線が「心臓」に見えて、「こういう目線だ」と、ふと思いました。

テラススクエアでの展示は、ランダムな人々に見てもらえる機会。緊張しますが、ぜひお越しいただけたら嬉しいです。

岡崎果歩 Kaho Okazaki

1993年、岐阜県生まれ。ロンドン芸術大学卒業後、写真家・奥山由之氏に師事。第21回「1_WALL」ファイナリスト。2020年には、初の個展「なまもの」を開催した。

HP: <https://kahookazaki.com>

テラススクエア
東京都千代田区神田錦町3-22

さぼうる

神田ばとんりれえ

KANDA BUTTON RELAY
... 第5回 ...

老舗喫茶店がおすすめする！
神保町でおすすめの老舗喫茶店

伊藤雅史さん 篠崎麻衣子さん

店長 店長



神田ばとんりれえ

「さぼうるのオーナーは、創業当時からラドリオさんによく通っていたそうで、昔から仲良くさせてもらっています。私がラドリオさんでよく注文するのは、ナポリタンとウィンナーコーヒー。ラドリオさんのナポリタンは、スパイシーで具がごろっとしていて、麺がアルデンテ。さぼうるの甘めのナポリタンと比べると、大人の味という感じです。ウィンナーコーヒーは、クリームがたっぷり溶けにくく、形が崩れないのも素晴らしいと思います(伊藤さん)。

さぼうる

神保町の言わずと知れた老舗喫茶店。味わい深く、芸術的な内装は唯一無二。人気のメニューには、コーヒーの他、生いちごジュースやクリームソーダなどがある。
東京都千代田区神田神保町1-11
03-3291-8404
11:00～20:00(L.O.19:30)
日休

ラドリオの創業は1949年。他のお店にはないメニューを作りたいたとウィーンに留学経験のある常連さんの話を聞いて開発したのが、今でも看板メニューのウィンナーコーヒーでした。当時は戦後間もない頃で、店長が近所の洋菓子屋さんにホイップクリームの作り方を習いに行くところからようやく商品化したといわれています。さぼうるの店長さん夫婦とは同世代で、コロナ前は仕事終わりによくスタッフの子と一緒に飲みに行っていました(篠崎さん)。

ラドリオ

さぼうるから歩いて2分ほどの距離にある創業73年の老舗喫茶店。看板メニューのウィンナーコーヒーは、ラドリオが発祥の店だといわれている。
東京都千代田区神田神保町1-3
03-3295-4788
月～金11:45～22:30、土日12:00～19:00
祝日休

神田警察通りと白山通りの交差点に位置する「共立講堂」。かつては、吉田拓郎やかぐや姫など、昭和のフォークシンガーがコンサートを行ったことでも有名な場所。現在は「千代田区景観まちづくり重要物件」に認定されています。

共立講堂

“フォークソングの聖地”として知られる
共立女子学園の大講堂



共立講堂
東京都千代田区一ツ橋2-2-1

共立講堂が誕生したのは1938年。構造設計は、東京タワーの設計者でもある内藤多仲、意匠設計は前田健二郎が担当し、規模・設備においては日比谷公会堂と並ぶ大講堂だったといわれています。1940年、ここで最初の定期演奏会を開催したのが、「明治大学マンドリンクラブ」。また、戦後は作曲家・古賀正男がその指揮をとり続けたことはつとに有名です。当時の講堂は、一般の貸しホールとしても

運営され、ラジオ・テレビのスイッチを入れれば共立講堂からの中継が流れるなど、“日本文化の殿堂”として共立講堂の名は全国に知れ渡りました。ところが、全盛期の1956年。突如講堂は火焰に包まれ、内部が全焼。一日も早く講堂を再建しようと翌日から復興作業が開始され、翌1957年には再建。講堂内の音響設備については、日本フィルハーモニー交響楽団指揮者・渡辺暁雄の指導を受けました。そして、1960～70年代には、吉田拓郎、かぐや姫、ア

HIGHLIGHTS



舞台裏側



共立女子学園とは？

1886年、女性の自主性と社会的自立を育成することを目的として創立された「共立女子職業学校」を母体とする学校。現在は、他者と協力し合いながら物事を進めていく力を養う「リーダーシップ教育」にも力を入れている。企業からの課題にグループで取り組む授業では、最終的に共立講堂でプレゼンテーション発表を行う。

HIGHLIGHTS



舞台裏側



歴史ある緞帳の一部を展示

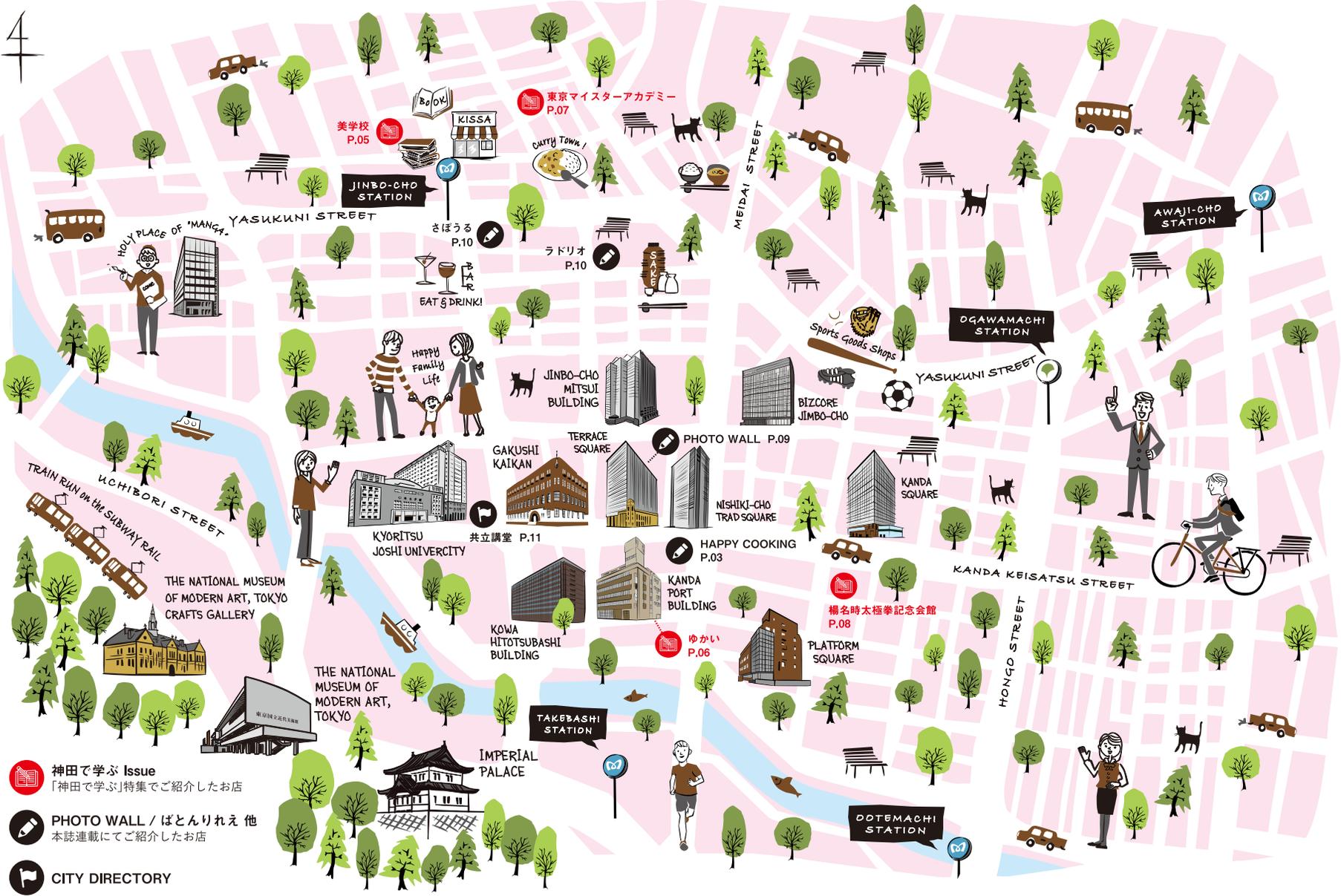
講堂のエントランスには、1957年～2003年まで使用されていた緞帳の一部と下絵を展示。手仕事の跡を感じられる貴重な作品。原画は、文化功労者にも選ばれた洋画家・和田三造(1883-1967)によるもので、1957年に開かれた「第2回新世紀展」にも出展された。

リスなど著名なフォークシンガーがコンサートを開催。共立講堂は“フォークソングの聖地”としても名を残しています。それから、法令の改正や社会環境の変化にともない、長年にわたる貸しホールとしての使用は終了。以降は、学生生徒の講堂として、入学式や卒業式を始め、授業、クラブ活動、共立祭等の場として、また、そのほか、地域のイベントの開催場所としても活用されています。

今と昔を写真で比較

共立講堂が誕生した1938年の写真。外観はゴシック調で、屋根は切妻型。当時としては大変モダンな意匠だった。





 神田で学ぶ Issue
「神田で学ぶ」特集でご紹介したお店

 PHOTO WALL / ばとんりれえ 他
本誌連載にてご紹介したお店

 CITY DIRECTORY

gooddays

クラティス 2022.1.20 発行 / 発行・編集：グッドモーニングズ株式会社 水代 優 www.goodmornings.co.jp

